



CMOニュース

脚 下 照 顧

2021年5月号
VOL. 242

毎月5日発行

株式会社シーエムオー

代表取締役 川崎依邦

大阪：〒530-0052

大阪市北区南扇町 7-2

ユニ東梅田 1312 号

TEL：06-6367-0150

FAX：06-6367-0151

東京：〒134-0015

東京都江戸川区西瑞江 5-20-2

TEL：03-6808-2010

FAX：03-3878-9432

E-mail：info@cmo-co.com

URL：https://www.cmo-co.com

先行きが見えない。「これからどうなっていくのだろうか。」中小企業経営者の胸の内である。なかなか売上は回復しない。ドライバーの求人も思い通りにならない。たしかに新型コロナウイルスの特別貸付で一息はついている。とはいっても先行きが不安である。

1. 脚下照顧

脚下照顧とは禅の言葉である。足元を見てもう一度原点に帰ることの意味である。足元とは何か。企業経営の基本のことである。基本とは何か。それは全員心を一つにしていく全員経営参画体制の確立のことである。

1つは5Sである。整理、整頓、清潔、清掃、しつけのことである。車の中と外はどうか。乱雑にしていないか。こまめに洗車しているか。事務所の中はどうか。机の上は書類が積み重なって高くなっていないか。引き出しの中はどうか。トイレはピカピカにしているか……。5Sの総点検は足元を正しくしていくことに繋がる。

さらにはコミュニケーションである。報連相を機能させねばならない。朝夕の挨拶はもちろんのこと、職場の空気を風通し良くすることである。小さなことでもすぐ報告する。そして相談して解決していく。会話のキャッチボールである。会話がスムーズに飛び交って明るい職場にしていくことである。コミュニケーションを良くしていくこと = 足元を固めていくことである。

“入るをはかって出するを制す”である。経営の基本中の基本である。1円でも売上を獲得していく執念である。簡単に投げ出してはならない。やるべきことは全てやる。1円でもムダな経費を削減することである。コピー用紙の1枚たりともムダにしない。不要な電気や水は節約する。燃料効率をあげていく。1円でも燃料はムダに使わない。

“5S”や“コミュニケーション”そして“入るをはかって出するを制す”は経営の大原則である。全員心を一つにして取り組むことである。全員経営参画体制の確立である。脚下照顧である。

以上

経営者に学ぶシリーズ115-稲盛和夫-

～能力を未来進行形でとらえる～

新しい目標を立てるときは、あえて自分の能力以上のものを設定することがあります。今はとてもできそうもないと思われる高い目標を、未来のある時点で達成することを決め、その一点にターゲットをあわせて現在の自分の能力を高める方法を考えるのです。現在の能力を持って、「できる」「できない」を言うことは、誰でもすることです。しかし、人間の能力は、未来に向けて成長し、進歩していくものです。とてつもなく難しいことでも、自分には可能ではないだろうか、努力すればできるのではないかというように、まずは自分を信じてやってみることが大切であると稲盛氏が創業した京セラでは伝えていきます。「やったことがないから私にはできない」と最初から決め付けるのではなく、チャレンジする気持ちを持つことです。今できないものを何としても成し遂げようとするところからしか高い目標を達成することはできないのです。「能力を未来進行形でとらえる」このような姿勢が求められます。人生をあきらめ、今のままで一生を終ろうなどと思っている人は誰もいないはずです。心のどこかでは、自分も努力して素晴らしい人生を送りたいと思いつつも、難しい課題を出されるとつい、「それは無理です」と言ってしまふ。そうではなく、途轍もなく難しい事でも自分には可能ではないだろうか、努力をすれば出来るのではないかというように、まず自分を信じるが必要なのです。

人 材 教 育

順次活動内容について紹介する。現状把握では、仕事の持ち場に応じて、すなわちホール(お客様係)、花番(調理場からの料理をセットしてホールに渡す係のこと)に分けてチェックシートで行っている。

たとえばホールではオーダーミス(13件)を書きちがい(5件)と、書き忘れ(8件)に分けて、曜日ごとにミス件数を集計している。そしてテーブル番号ミスも同じ様に集計(15件)している。1ヶ月のデータ集計である。

花番では定食、単品間違いの件数29件を集計している。そして次の如くまとめている。

「上記の現状把握の如く花番の定食、単品間違いが多い(29件)。この理由として、定食に新しく増えた単品の売上傳票の書き方が悪いので、調理場がよく間違っていた結果の表れ」

現状把握を分かりやすくする為に、円グラフ、折れ線グラフ、パレート図を活用している。すなわち円グラフではミスの件数を項目ごと(定食単品間違い、テーブル番号ミス、オーダーミス)と、役割ごと(ホールと花番)に表わし、折れ線グラフでは花番とホールに分けて、時間別ミス状況が一目で分かるようにしている。

考察として「時間別ミスのグラフで分かるように、12時から1時半までのミスが1番多い」とある。パレート図もきっちりと作成されている。

そして目標設定として花番の定食単品間違い29件を14.5件、ホールのテーブル番号ミス15件を7.5件に、オーダーミス13件を6.5件として50%減を目標としている。そして要因解析として実に詳しい特性要因図を作成している。

ピックアップされている要因は、ホールでは“復唱を怠る時がある”“伝票確認をしていない”“ピーク時の動き方”である。この要因ひとつひとつに問題点を明らかにし、対策案を練って検討、実施している。

たとえば復唱を怠るというケースでは、問題点として何席も回ってオーダーを取る時はお客様がうるさがるとして、対策案としてお客様に嫌がられずに復唱できる方法を検討して実施するといった具合である。

効果の確認として有形の効果では、定食、単品間違い12件、テーブル番号ミス6件、オーダーミス6件と、いずれも目標を達成している。

無形の効果として、対策後に新人パートが入店して分担、交替制で掃除や仕事が出来る様になり、各自が自分の持ち場に責任を持つようになったこと、人手不足がある程度解消され、連携プレーがスムーズに運ぶ様になったとしている。

そして歯止めとして①仕事の持ち場(花番、ホール)が違うので、別々にチェックリストを作成する。

②新人パート、アルバイト用に伝票の書き方のマニュアルを作成した。

— (株)シーエムオーが会社を引継ぎます。 —

《ねらい》

(株)シーエムオー [運送業を専門とする経営コンサルティング会社。業歴33年。(<https://www.cmo-co.com>)
認定支援機関 (No.100627047912)] が後継者のいない会社の事業と人を引継いだ実践の発表をします。

第1部 (17:00~18:00)

(1) 事業承継における M&A の活用 (2) 会社の状況に応じた M&A の手法 (3) M&A にかかる支援策
として MJ サポート経営(株) 代表取締役 馬部健司氏が講師を務めます。

第2部 (18:00~19:00)

(株)シーエムオー 代表取締役 川崎依邦が自らの体験についてお話しします。
後継者のいない会社と人を引継いだ実践の体験発表です。

オンラインでも
ご参加いただけます!!

(1) (株)シーエムオーが会社を引継ぐ場合の特徴と実践事例の体験発表

1. (株)シーエムオーが会社を引継ぐ4つの特徴

- ① スピード決着 (相談があつてから基本として3ヶ月にて引継ぎます)
- ② コンサルティング報酬や仲介手数料は無料です。
- ③ 秘密厳守です。(株)シーエムオー 代表取締役 川崎依邦が直接交渉の窓口となります)
- ④ 基本として後継者不在の経営者の銀行借入金に対する連帯保証を(株)シーエムオーが肩代わりします。

《資格》 中小企業診断士、社会保険労務士

「事業再生アドバイザー、融資管理3級、経営支援アドバイザー2級」(一般社団法人 金融検定協会認定)

《趣味》 毎朝60分のジョギング

無料個人相談の問合せは川崎依邦の専用メール (ykshowa@age.cc) か携帯 (090-4291-8362) にてお願いします。初回の相談料は無料(原則として60分)です。相談場所は(株)シーエムオー大阪事務所または東京事務所です。場合によっては指定の場所にて行うこともできます。面談日はお問い合わせがあり次第(原則として1週間以内)、候補日をご連絡します。川崎依邦がお会いします。

【開催日】 5月25日(火) 17:00~19:00 【場所】 (株)シーエムオー大阪事務所 1312号室

【受講料】 来 場 : 10,000円(1名様) (シーエムオー物流経営研究会会員1名様無料)

オンライン : 5,000円(1名様)

※オンラインでお申し込みの方には、参加方法等こちらからご連絡します。

【問い合わせ先】

<大阪事務所> 株式会社シーエムオー

〒530-0052 大阪市北区南扇町7-2 (ユニ東梅田1312)

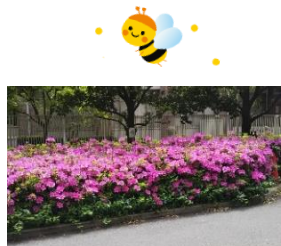
TEL(06)6367-0150 FAX(06)6367-0151

詳しくはHPをご覧ください。
HPリニューアルしました!!
<https://www.cmo-co.com>



四季を楽しむ事の効果

この時期、歩いていると小さな花壇に草花が
色とりどりで、ふと足を止めて見とれてしまいます。



移り変わる季節を感じると脳が活性化し、記憶力が
高まります(海馬の働き)。

生活のマナー化を防いで脳を元気にしましょう。